

令和元年度第4回まちづくりふれあい懇談会記録書

1. 日 時 令和元年 8 月 21 日 (水) 午後 6 時 30 分～7 時 48 分 (1 時間 18 分)
2. 場 所 農村環境改善センター 2 F 会議室
3. 出席者 一般出席者 20 人
4. 挨拶・説明
 - 18:30 開会
 - 18:32 市長あいさつ (3 分)
 - 18:35 町連あいさつ (3 分)
 - 18:39 新庁舎建設に関し寄せられたご質問やご意見等について (20 分)
 - 18:58 質疑応答 (10 分)
 - 19:09 地域 FM ラジオでの緊急防災情報の提供 (11 分)
 - 19:20 質疑応答 (6 分)
 - 19:27 ごみの分別に関する質疑応答 (6 分)
 - 19:33 その他質疑応答 (14 分)
 - 19:47 市長あいさつ (1 分)

【新庁舎建設に関して】

- 人口減への対応として、市町村合併が必要ではないか。斜里郡 3 町や大空町などが想定される。でんぷん工場関係も集約される。

(市) 今の出生率からみれば人口は減っていく。網走だけが人口が増えるという事は考えられない。今の庁舎は約 7000 m²だが、人口減を考えればそれだけの面積が必要かどうか考えなければならない。本庁舎には議会棟が入っているが、多いときは 30 人いた議員は今は 16 人であることから本当に必要な面積というものをこれから検討しなければならない。市町村合併を視野に庁舎問題を進めることは行き過ぎた話だと思う。
- 中心市街地は駐車場がない。買い物、イベントで使える駐車場がない。検討してほしい。

(市) 民間活力として、バスターミナルの再開発事業として、周辺の土地を含めた開発で空きスペースができ、そういうところで駐車場を確保しようという考え方がある。そういった動きで駐車場ができるだろうと考えている。市も協力体制をとっていく。
- 国の財政支援を受けるにあたって、どれぐらいの支援を見込んでいるのか。

(市) 市町村役場機能緊急保全事業では、概ね建設費の 20% である。50 億円かかるとすれば 10 億円の財政支援が受けられる。防災機能を付加することでさらなる支援が受けられないか研究中である。